

2025 年 12 月

TOEFL iBT テスト リニューアルのお知らせ

2026 年 1 月 21 日から、TOEFL iBT テストが大幅にリニューアルされます。問題形式が大きく変わり、新しい試験方式（アダプティブ方式）・スコア方式（バンドスコア方式）が導入されます。

●問題形式

セクション	リニューアル前 (2026 年 1 月 20 日まで)		リニューアル後 (2026 年 1 月 21 日以降)	
リーディング	長文読解 2 題 (各 10 問)	35 分	3 種類のタスク* (最大 50 問) <ul style="list-style-type: none">・単語を完成させる・日常生活に関する文章を読む・アカデミックな文章を読む <p>上記 3 種類のタスクを 2 段階のモジュールで構成（アダプティブ方式）</p>	最大 30 分**
リスニング	<ul style="list-style-type: none">・会話問題 2 題 (各 5 問)・講義問題 3 題 (各 6 問)	36 分	4 種類のタスク* (最大 47 問) <ul style="list-style-type: none">・音声を聞いて応答を選ぶ・会話を聞く・アナウンスを聞く・アカデミックな講義を聞く <p>上記 4 種類のタスクを 2 段階のモジュールで構成（アダプティブ方式）</p>	最大 29 分**
ライティング	<ul style="list-style-type: none">・「読む+聞く+書く」の統合型（1 問）・アカデミックなディスカッションのために文章を書く（1 問）	29 分	3 種類のタスク (最大 12 問) <ul style="list-style-type: none">・文を作る・メールを書く・アカデミックなディスカッションのために文章を書く	最大 23 分**
スピーキング	<ul style="list-style-type: none">・身近なトピックについて個人的な意見を述べる（1 問）・統合型（3 問）	16 分	2 種類のタスク (最大 11 問) <ul style="list-style-type: none">・聞いて繰り返す・インタビューを受ける	最大 8 分**

（ETS 公式サイトを参考し作成）

*リーディングとリスニングはダミー問題（採点対象外）が含まれるため、問題数が変わることあります。

**推定時間には、導入説明を読む時間や音量調整の時間は含まれません。

●試験方式（アダプティブ方式）

リーディングとリスニングのセクションは、「モジュール 1」と「モジュール 2」の 2 部構成となり、モジュール 1 の正答率に応じて、モジュール 2 は難易度が Upper（難しめ）または Lower（易しめ）に分岐します。

●スコア方式（バンドスコア方式）

これまでの 0~120 点のスコアから、1~6 点のバンドスコア（0.5 点刻み）に変わります。

※上記は 2025 年 11 月現在の情報です。今後も予告なく変更される場合がありますので、詳細や最新情報については、TOEFL テスト日本事務局ウェブサイトをご確認ください。

新形式の TOEFL iBT テストに関する詳細は、以下をご覧ください。

[【2026 年 1 月スタート】新形式の TOEFL iBT テストを徹底解説！](#)

●弊社商品の対応状況



『TOEFL テスト英単語 3800 4 訂版』

『TOEFL テスト英熟語 700 4 訂版』

→出題される語彙レベルに変更はございませんので、試験リニューアル後も引き続きお使いいただけます。



『はじめての TOEFL テスト完全対策 4 訂版』

『TOEFL iBT テスト本番模試 3 訂版』

『超基礎からの TOEFL テスト入門』

『TOEFL テストリーディング問題 5 訂版』

『TOEFL テストリスニング問題 5 訂版』

『TOEFL テストライティング問題 3 訂版』

『TOEFL テストスピーキング問題 3 訂版』

→リニューアル前の問題形式に対応しています。ご利用の際は、変更内容をご確認ください。